

シスプラチン60+イリノテカン+FPD 療法

レジメン概要

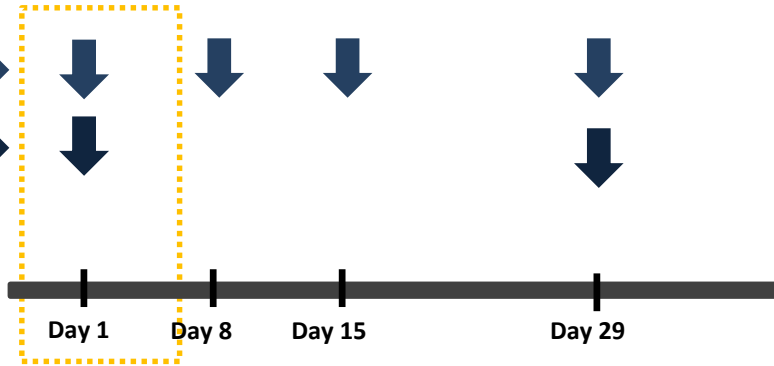
Day1.8.15
4週毎に最大6コースまで繰り返す
必要に応じて、day2-4にデカドロン錠8mg、
day1-4にオランザピン5mg 1×夕食後を内服する。

PVCフリー
フィルターなし
催吐リスク: 高度

細胞障害性分類
シス: 炎症性
イリノ: 炎症性

イリノテカン 60mg/m²

シスプラチン 60mg/m²



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注

硫酸マグネシウム8mL
KCL注20mEqキット1本
生食 1L1袋
* ルートキープもかねる
メイン(2)以降の薬剤が届き次第、
500mL/hへ速度変更 300mL/h

Rp 02 点滴静注

パロノセトロンバッグ0.75mg...1袋
デキサート注9.9mg
アロカリス注235mg
120mL/hr

Rp 03 点滴静注

5%ブドウ糖 250mL1袋
イリノテカン 60mg/m² 250mL/hr

Rp 04 点滴静注

生食 50mL1本
500mL/hr

Rp 05 点滴静注

生食 500mL1袋
シスプラチン 60mg/m²
シスプラチン容量分廃棄 500mL/hr

Rp 06 点滴静注

生食 250mL1袋
* 側管からフロセミド(20)ワンシヨットあり
終了後、抜去 500mL/h

Rp 07 点滴静注

フロセミド20mg1A
* メイン(6)投与中に側管よりワンシヨット
看護師実施可

Day 1~4 必要に応じて

Rp 01 内服 day2-4

デカドロン錠8mg

Rp 02 内服 day1-4

オランザピン錠 ..5mg 1×夕食後

注意

水分負荷をしていない為、
飲水の必要性を指導すること。

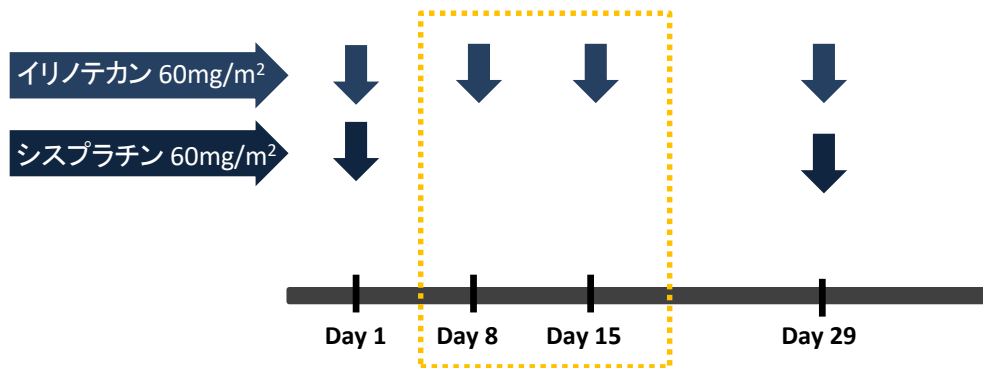
シスプラチン60+イリノテカン+FPD 療法

レジメン概要

Day1.8.15
4週毎に最大6コースまで繰り返す
必要に応じて、day2-4にデカドロン錠8mg、
day1-4にオランザピン5mg 1×夕食後を内服する。

PVCフリー
フィルターなし
催吐リスク: 高度

細胞障害性分類
シス: 炎症性
イリノ: 炎症性



処方

Day 8,15

Rp 01 点滴静注

生食 50mL1本
ルートキープ
10mL/hr

Rp 02 点滴静注

パロノセトロン0.75mg1本
デキサート注6.6mg
750mL/hr

Rp 03 点滴静注

5%ブドウ糖 250mL1袋
イリノテカン 60mg/m²
250mL/hr

Rp 04 点滴静注

生食 50mL1本
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去